



## かまどベンチを卒業製作

桜谷小学校

11月11日(火)、桜谷小学校の6年生が卒業製作でかまどベンチ3基を製作されました。

かまどベンチは、6年生の児童30人と地域の「HOTけん桜谷隊」など地域の方約20人の協力のもと製作され、児童の皆さんは、レンガの高さを水平に合わせるのに苦労しながら慎重に積み上げていました。

完成したかまどベンチは、桜谷小学校の児童が「HOTけん桜谷隊」の方など、普段お世話になっている地域の方を招待し行う収穫祭「森のレストラン」で毎年、活用される予定です。



▲地域の方とかまどベンチを作り上げました

## 日野菜を学び、触れ、漬けてみよう

日野中学校2年生が日野菜漬け体験

11月4日(火)から28日(金)のうちの5日間、日野中学校2年生がJAグリーン近江の指導のもと日野菜漬けを作る体験をしました。

この学習は、県の湖っ子食育推進事業として取り組まれ、中学校の「食育を進める中で、地場産の食材にこだわって学習をしたい」という思いと、JAグリーン近江の「日野の特産、原産日野菜についてもっと知ってほしい」「お漬け物のおいしさをもっと知ってほしい」という思いから実施されたものです。生徒の皆さんは、日野菜漬けの作り方を学び「家でも日野菜漬けを漬けてもらっているが、こんなに大変だとは思わなかった」と話されていました。



▲日野菜漬けの作り方を教わる中学生

▶子ども達をたくさんの先生が見守ります

## 保護者が1日先生に

桜谷幼稚園「お父さんお母さん先生」

11月20日(木)、桜谷幼稚園の取り組み「お父さんお母さん先生」が行われました。この事業は保護者が一日、幼稚園の先生となるもので、3回目となる今回はバスで畜産技術振興センターへ行きました。子ども達は、お父さん、お母さんが先生となって、また、遠足ということもあり大喜び。羊の柵の中を元氣いっぱい走り回っていました。保護者の皆さんは、先生として、自分の子どもだけではなく、他の子ども達にも話しかけたり、子ども達がかけ出す方に一緒に走っていったりと、子ども達とふれあいました。



▲今年の干支ひつじに会えました



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当  
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。  
皆さんからの情報をお待ちしています!!

## 地域で子ども達と光輝く

下迫地域のイルミネーション点灯式

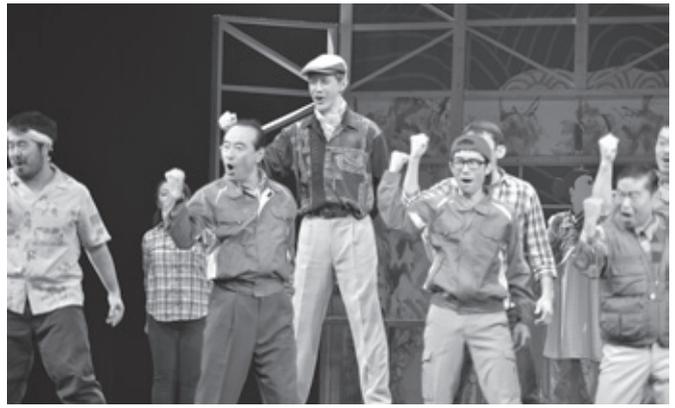


▲イルミネーションの点灯式に集まった子ども達

11月28日(金)、下迫の重郷公園でイルミネーション点灯式が行われました。  
下迫(木村貞壽区長)では、各家庭でイルミネーションをされましたが、近年、飾られる家庭が減ってきていました。そこで、各家庭にある電飾を地域の公園に集め、地域の名所にしようとして、3日間かけて飾りつけをされました。  
午後6時30分からの点灯式では、カウントダウンを合図に、電飾が一齐に光を放ち、地域の方々の「わあきれい」という声公園を包み込みました。木村区長は「子ども達は地域のたから。その子ども達に楽しんでもらう催しを考えた」と話されました。

## 東日本大震災を忘れない

ミュージカル「ドリーム工場・東北のプレタポルテ」



▲力強い歌声とダンスに魅了されました。

11月30日(日)、町民会館わたくしホール虹の大ホールで、日野・竜王合同の実行委員会が働きかけられ、ミュージカル「ドリーム工場・東北のプレタポルテ」の公演が行われました。  
このミュージカルは、東日本大震災の被害にあった東北の縫製工場の実話をもとに、震災後から一歩一歩たゆまぬ努力を重ね、復興するまでの道のりを描いた物語です。  
観客の皆さんはどんな出来事にも前向きに立ち向かう姿から元気をもらい、また、東日本大震災を心に留める機会となりました。

▼タスキが繋がれていきます



▼チームで円陣を組んで、さあ出発



## 師走の町を駆け抜く

第45回町民駅伝大会

12月7日(日)、東桜谷公民館をスタート・ゴールに日野町連合青年会(増田早紀会長)主催の町民駅伝大会が行われました。  
今年は51チームが参加され、雪のちらつく中、地域の皆さんの「がんばれ! もう少し」という温かい声援を力に駆け抜きました。ゴールした後は、地域の女性団体連合会と赤十字奉仕団の皆さんによる豚汁とおにぎりがふるまわれ冷えた体を温めておられました。



▲一斉にスタートされる選手の皆さん